

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11
連合会館1階 原水禁気付
「さようなら原発 1000 万人アクション」
実行委員会
電話 03-5289-8224
F A X 03-5289-8223
【郵便振替】
00100-8-663541 加入者名
「フォーラム平和・人権・環境」
『さようなら原発 1000 万人ア
クション』と通信欄に明記

さようなら原発 1000 万人ニュース

第 21 号

2016年12月28日

もんじゅを廃炉に! 核燃サイクルに終止符を!!



12月8日(木)、東京・日比谷野外大音楽堂で「さようなら『もんじゅ』 さようなら核燃サイクル 東京集会」が開催され、およそ900人が参加しました。

集会の冒頭で、「さようなら原発 1000 万人アクション」呼びかけ人の鎌田慧さんは、「日本の原発政策はもはや破綻だらけ。今日の集会では全ての核燃料サイクルはお終いだと宣言し、来年以降の再稼働を止めていく運動に続けていこう」と呼びかけました。

続いて壇上に上がった宮下正一さん(「原子力発電に反対する福井県民会議」事務局長)は「『もんじゅ』の廃炉が正式に決まれば、それは日本中の仲間のおかげだ。確かに廃炉が決定してもすぐにはなくなるわけではない。それでも私たちは必ず勝つ、なぜなら勝つまで諦めないからだ」と力強く発言。また弁護士の海渡雄一さんは「『もんじゅ』が失敗したにもかかわらず、政府は次の高速炉計画を進めようとしている。われわれはなめられている。みんなでもっと怒り、核燃サイクルを根本から見直させよう」と訴えました。

集会後、参加者は経産省・文科省前を経由しながら銀座の街をパレードし、『もんじゅ』の廃炉と再稼働反対を訴えました(写真:今井明)。